



認知症サポーター養成講座受講生募集

～明日も笑顔で一緒に～認知症になっても心豊かに住める町うきは

認知症について学習する機会として、『認知症サポーター養成講座』を開催します。

認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り支援する人を「認知症サポーター」といいます。うきは市では認知症になっても安心して暮らせるまちを目指しています。

「認知症」は、だれでもなる可能性がある脳の病気です。認知症について正しい知識を持ち、その人ができない部分をサポートすることができれば、認知症の人でも安心して穏やかに暮らしていくことができます。もし、自分が認知症になっても、安心して暮らせる地域でありたいと思いませんか。

以前受講したことがある方も参加できます。

小学生以上のお子さんも参加OK。ご家族と一緒に参加してみませんか。

うきは市の
サポーター数
3,710名
(令和2年3月末)

◆受講料：無料 ◆定員：1回20名
※ご希望の開催日をお申し込みください

開催日	9月12日(土)	11月14日(土)
受付	13:00～	9:30～
開催時間	13:30～15:00	10:00～11:30
会場	うきは市民センター 3階大会議室	るり色ふるさと館 2階(研修室4・5)
申込締切日	9月4日(金)	11月6日(金)



脳健康教室サポーター募集

申込締切 9月11日(金)

◆募集内容

「脳健康教室」で、地域のご高齢者に対して学習支援を行うボランティアサポーターを募集します。下記のサポーター養成講座の研修修了後の活動になります。

- ◆対象者 20歳～おおむね60歳までの市民の方で明るく高齢者との会話を楽しめる方
- ◆活動内容 週に1回1～3時間程度、教室での受講者の学習支援を行います
- ◆活動場所 市役所内、市内コミュニティセンターなど数カ所
- ◆謝礼 あり
- ◆休み等 教室開催日とご自分の都合の良い日を調整できます

サポーター養成講座研修日 9月16日(水)

うきは市役所西別館

受付9:00～ 研修時間 9:30～12:00

●問合せ・申し込み先 保健課 介護・高齢者支援係(うきは市地域包括支援センター)
☎75-4105

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては延期・中止になることがあります。

■脳健康教室とは■
簡単な読み書き計算に関する学習を継続的に行うことで、脳の前頭葉が活性化され、高齢者の認知症予防に効果があることが明らかになってきました。「脳健康教室」は65歳以上の方を対象に、週1回30分程度ごく簡単な読み書き・計算の教材・すうじ盤学習とコミュニケーションを行うことで受講者の脳健康づくりを図るとともに、社会とのつながりを深め、地域のコミュニティづくりへの貢献をめざします。
教室サポーターの役割は、受講者の「学習」「仲間づくり」「社会参加へのきっかけづくり」支援のお手伝いをしていただくことです。子育て中の方や地域づくりに興味のある方などぜひご参加ください。

